

山梨学院大学孔子学院創立 5 周年式典

2024 年、山梨学院大学孔子学院は創立 5 周年という重要な節目を迎えました。この歴史的な日を記念して、10 月 26 日(土)に記念式典が盛大に開催されました。

2018 年 12 月、山梨学院大学と西安交通大学は協同して孔子学院を設立する協定に署名。2019 年 5 月、山梨学院大学孔子学院が設立され、日本で 15 番目の孔子学院となりました。



C2C Global Education Japan 理事長・山梨学院大学孔子学院理事長の古屋光司氏、山梨学院大学学長青山貴子氏、提携校である西安交通大学副学長单智偉氏、中国駐日本大使館教育処の杜柯偉公使参事官、教育・文化界の関係者、そして山梨学院大学および孔子学院の教職員と学生・生徒たちが一堂に会し、本孔子学院がこの 5 年間、中日文化交流の促進や中国語教育の推進において成し遂げた素晴らしい成果を共に祝いました。



式典は山梨学院大学クリスタルタワーで開催され、山梨学院大学孔子学院日本側学院長の熊達雲氏が開会の辞において、この5年間の発展を振り返り、本校孔子学院を支援してきた多くの関係者に感謝の意を表し、今後も中国語教育と文化交流の深化および幅広い協力を推進することを表明しました。



代表挨拶では、まず C2C Global Education Japan 理事長・山梨学院大学孔子学院理事長の古屋光司氏が挨拶を行い、本孔子学院がこの5年間で果たしてきた中国語教育や中日文化交流における重要な役割を高く評価しました。さらに、孔子学院は単なる言語学習の橋渡しに留まらず、両国の相互理解と友好を深める重要な架け橋であると述べ、将来の活動においても、言語を通じて両国の人々の心を通わせ、より良い未来を築くことを期待すると述べました。



続いて、西安交通大学副学長・山梨学院大学孔子学院副理事長の单智偉氏は、本孔子学院の中国語教育、文化の普及、両大学の教育交流における貢献を称賛し、両大学からの支援および教職員の努力への感謝を述べ、今後、山梨学院大学との協力と交流をさらに強化し、協力分野を拡大し、交流の機会をさらに増やし、両大学の教育の発展と中日文化交流の繁栄を共に推進すると表明しました。



続いて、中華人民共和国駐日本国大使館教育部の杜柯偉公使参事官から祝辞をいただきました。杜公使参事官は、山梨学院大学孔子学院が5年間にわたり中日友好に貢献し、多くの優れた人材を育成したことを称賛しました。また、未来に向けて、特に青少年を対象にさらに多くの文化交流の使者を育成することの重要性を強調しました。



その後、国際中文教育基金会秘書長の趙靈山氏、日本孔子学院協議会 2024 年度幹事校である愛知大学孔子学院学院長安部悟氏がビデオメッセージで祝辞を送りました。趙秘書長は、山梨学院大学孔子学院の特色ある教育を高く評価し、今後の発展に大いに期待を寄せました。安部学院長も、わずか 5 年間で孔子学院が達成した目覚ましい成果に対し、深い敬意を表しました。また、長崎幸太郎山梨県知事、樋口雄一甲府市長から祝電を頂きました。



記念イベントの一環として、国際政治学者で、元参議院議員・元厚生労働大臣・元東京都知事の舩添要一氏が「人類運命共同体イニシアチブと現存国際秩序との融合について」をテーマに記念講演を行いました。舩添氏は講演の中で、「人類運命共同体」理念が各国の団結と協力を奨励し、グローバルな課題に対処し、平和で繁栄し、公平かつ包容的な世界の構築を目指すうえで、冷戦思考を捨て、対話を通じた紛争解決を促進し、より公正で合理的なグローバルガバナンスの実現に新たな視点を提供するものであることを強調しました。



記念講演の後、中国伝統文化の披露として、まず初めに、高校での中国語授業の成果発表として山梨学院高校生徒有志が、感謝を込めて「听我说谢谢你」を、手話を交えて合唱した。



その後、5名の民族楽器奏者(揚琴・二胡・馬頭琴/ホーミー)と歌手による演奏と歌唱が披露され、出席者からも高く評価され、大いに中国文化の魅力を感じさせました。



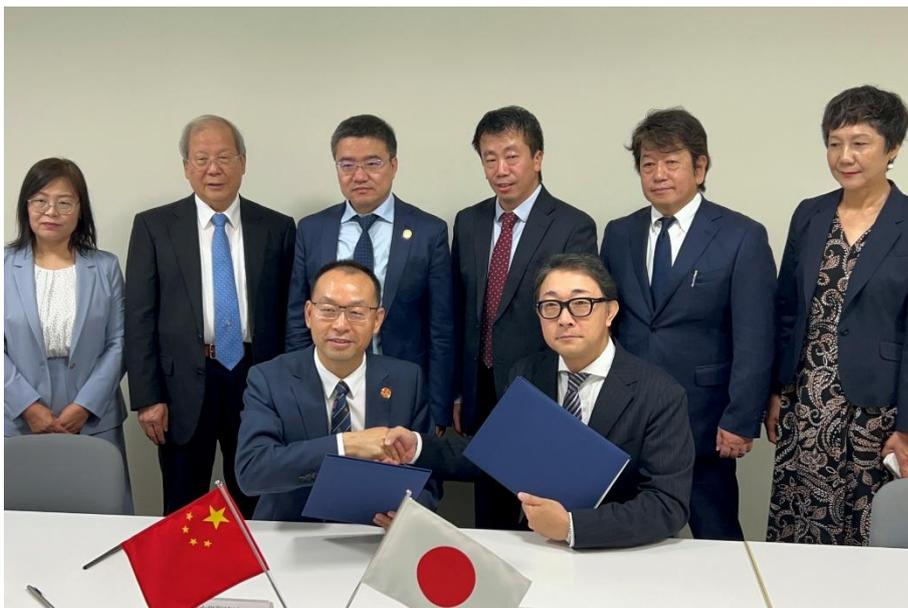
最後に、山梨学院大学孔子学院中国側院長の趙蔚青氏が閉会の辞を述べ、5周年記念行事が無事に終了したことを祝いました。この記念式典は過去5年間の成果を振り返り、総括するだけでなく、未来への展望を示すものであり、今後も質の高い中国語教育の提供と多彩な文化活動の開催を通じて、孔子学院を地域の人々が生きた中国に触れられる場に育てていく決意を表明しました。さらに、相互訪問と交流を増やし、多くの日本人、特に若者が中国語を学び、中国を理解し、愛することで、中日両国の相互理解を促進していく

と締めくくりました。



今回の5周年記念行事は、山梨学院大学孔子学院がこの5年間に成し遂げた成果を認めるだけでなく、新たな出発点でもあります。山梨学院大学孔子学院は「文化交流、共同发展」という初志を堅持し、中国語教育と文化普及の推進を続け、人類運命共同体の構築に貢献していきます。

当日の午前中には、西安交通大学と山梨学院大学間で「ビジネス中国語」専攻ダブルディグリープログラムの覚書調印式が行われました。また西安交通大学と山梨学院高等学校でも、同日に西安交通大学と日中文化・教育交流の促進や、山梨学院高等学校の卒業生が西安交通大学の学部課程に留学することを支援するための協定に調印しました。



また、山梨学院孔子学院創立5周年記念行事の一環として、構内66号館孔子学院棟1階ラウンジで10

月 31 日まで『山梨学院大学孔子学院創立 5 周年記念写真展』も開催されます。

2024 年 10 月 27 日

文責:劉岩

翻訳:根岸深雪

加筆修正:細萱和寛

再修正:趙蔚青